

## サクランボに夢をのせて挑戦!

布目 大場初子

田んぼの稲がすっかり刈り取られイナゴだけまだ元気に飛び回っているこの頃です。



私は、サクランボ、だだちゃ豆、葉物野菜などを出しています。平成14年におとうの大苗を導入して今年で5年目になります。始めるにあたって、こんな風の強い所で高いハウスを建てて大丈夫かなと不安がいっぱいでした。今まで店に並んでいるサクランボしか見た事がなかったし、作業の手順もわからないままに初めてしまった感じです。収穫してからの選別、箱詰めなど、サクランボを出している組合員の方々から色々聞いて参考にしています。やっかいな事が鳥やムジナ(?)対策です。夜中に犬とともに果樹園の見回りに行ったりと、苦労もあります。何年後かにいっぱい取れ日を夢見てこれからも頑張りますのでよろしくお願い致します。・・・愛犬とたわむれて・・・



野菜豊富な時期になりました。

ふるふき大根、柔らかくて美味しいよ・・・

夕食のおかずどうぞ

## 「バアチャン組合員」

下清水 五十嵐克子

私も、「しゃきっと」の組合員の一人。会員で作るだだちゃおこし、ダダチャ豆っ子をしゃきっとに運ぶのが私の役目。生産物を売るなど、米以外には考えられなかったのに、転作と共に地元の特産物を生かしたのなど作る様になり、もう産直ならではの地産地消となった事は有りがたい事だ。私も最近はずっとだだちゃおこしを運ぶ時など少々連れ子をする。

今まで畑の角っこでしょんぼりしていたもの、自分の家だけでは消費仕切れないものなど、自分で自分の物に値段を付けることはおもしろい事で、一束でも一袋でも店に並べる事は嬉しい事だ。そして、帰りにはそれ以上の里子を連れて帰るそれも又楽しみの一つだ我家ではとても出来ない良い子供達を食卓に載せて家族の話題も飛ぶ。時にはしゃきっとに、我家の米袋が積み重ねてあるのを見て、あ、こんな形でも参加しているんだなあとと思う。

私は皆さんの名前はわからないけど顔の方は少しづつ分かって着た様だ。皆の生き生きした姿と声に自分を重ねて嬉しくなる。これからも皆の元気なパワーをもらい自分に



可能な限り続けて行きたいものだと思う。

いつの日にか我家も皆さんの様に若い人が後を継いでくれる事を願っています。

トランベットの右下



# しゃきっと通心

発行：鶴岡産直組合  
しゃきっと

第25号  
2007/01/15

(コラム)

九月、東京の小学校がセカンドスクールとして一週間庄内で過ごしました。

我家にも一泊して行きました。子供達は、見る物、食べる物経験する事すべてが新しい感動だったようです。特にちょっとつまませたいいちぢくの甘煮や丸なすの漬物の味が忘れられないとお手紙がありました。逆にこちらが驚いて感激しています。

これも食育の一つかな

A.S

## 組合員日々勉強 組合員の当番



組合員には一年7回位の当番の仕事があります。朝8時30分から2時間、夕方4時から

2時間です。朝はトイレ掃除、お客様に気持ちよく使っていただきたいので力がはいります。開店するとお米の精米をしたりお客様との触れ合いを心掛けています。少し緊張します。



夕方は毎日使うタオルを干し、買い物かごを拭いたり、モップかけです。最後は野菜を

並べている平台を一台ずつ掃除機をかけ、明日の準備完了です。当番をすることで店の雰囲気を感じ、畑に居てもしゃきっとと一体です。

### 臨時休業のお知らせ

11月20日(火) 組合員研修旅行につきお休みさせていただきます

## 盛況だった大感謝祭

10/21( ), 小雨の中大感謝祭が行われ、沢山のお客様で賑いました。全商品5%off、600名様花束プレゼント、餅、りんご、柿振る舞いと一年間の感謝をこめ準備致しました。餅振る舞いはあんこと、秋の味覚きのこ入り汁餅、お客様の体と心を芯から温めました。



## しゃきっとデビュー

朝、出荷の時に、おばあちゃんやお母さんについて来て出荷のお手伝



いをしてくれます。皆から褒められると得意げになっています。この子達が将来のしゃきっとの希望の星です。

## ベルナールの料理長も絶賛

新潟出身の料理長安藤さんから、新鮮ゆえに甘くて美味しいと絶賛して頂きました。安心して、信用され、季節感のある美味しい料理を提供し、地元の野菜を取り入れアピールしていきたいとプロの思いを伝えられました。……………

ラフランス、柿 12月末まであります。

贈答、発送 お待ちしています。